

「オンライン HDF は、どのような症状に効果があるのでしょうか？」

- ① 足のむずむず症候群およびイライラ感
- ② 透析掻痒症(かゆみ)
- ③ 透析アミロイドーシスに起因する骨・関節痛
- ④ 透析中の低血圧(IHDF)
- ⑤ 眼圧が高い(オンライン HF)

「偕行会におけるオンライン HDF 専用装置の設置状況」

偕行会グループでは、オンライン HDF 治療の臨床効果をより多くの患者様に受けて頂きたいと考え、専用装置を増設しております。

	2015年度		2016年度
偕行会セントラルクリニック	20台		40台
名港共立クリニック	39台		49台
海部共立クリニック	25台		25台
偕行会リハビリテーション病院	6台		8台
くわな共立クリニック	14台		17台
豊田共立クリニック	79台		80台
安城共立クリニック	12台		12台
碧海共立クリニック	74台		74台
半田共立クリニック	4台		7台
瀬戸共立クリニック	3台		7台

(図1) 偕行会グループにおけるオンラインHDF専用機の増加台数

オンライン HDF に対して効果の認められる症状があり、お困りの方がいらっしゃいましたら、各施設のスタッフにお気軽にご相談ください。

「最後に」

オンライン HDF は、血液透析による毒素の除去に加え、ろ過による除去を追加した治療となります。じつは、尿の生成は、腎臓の糸球体と呼ばれる部分で血液をろ過する事で作られています。そのためオンライン HDF は、生体の腎臓に一番近い機能を持った治療法と言えます。今後、この治療が患者様に対して自覚症状改善の一助になればと、切に願うばかりです。